

提供プログラムの事例紹介

分野③ I の場合..こんな
声への提案プログラムです！



事故があつてならないのは当然。しかし、一応気をつけているつもりだし、これまで長い間大きな事故は起こしていないので、別に大丈夫と思っていました。でも、気をつけている「つもり」だけでは事故を防げないと言われ、最近少々心配です。

- 研修プログラム:「こども体験活動安全管理」
- 指導する講師 : (財)大阪市青少年活動協会

1～2回連続型 各90分

内 容	手 法
<ul style="list-style-type: none">○ リスクマネジメントの考え方○ 事故発生メカニズム○ 指導者に求められる心構えと注意義務○ 法的責任○ 危険予知トレーニング	<ul style="list-style-type: none">○ 視覚教材をもとにした講義○ 教材を使ったグループでの話し合い <p>※ 野外活動、街中での活動の両方に対応できます。</p>
準 備 物	
筆記用具、動きやすい服装、名札	



危険予知トレーニングではまず一人ひとりの気づきを出し合う

研修プログラム参加者の声

精神論だけでは事故は防げないことが分かりました。何回もの「ヒヤリ！」経験を見過ごしていると、その結果が重大事故につながることに、勉強すれば危険は防げる可能性が高いことが良く分かりました。こどもたちにも説明しようと思っています。